

コンクリート構造物補修・鋼板接着工法用シーラ材 アルプロン A-6050

アルプロン A-6050は、パテ状のコンクリート補修材及び鋼板接着工法用シーラ材です。作業性・成形性に富み、工場施工でも現場での応急補修においても必要量の材料を混合をするだけで簡単に施工できます。

荷 姿



15 kg / セット

- ・主 剤 : 10 kg
- ・硬化剤 : 5 kg

※混合後の形状:パテ状です。

特 長

- ★モルタル・コンクリート・鋼板に強力に接着します。
- ★作業性・成形性・耐候性に優れています。

使用方法

- 1.下地表面(接着部位)の劣弱部、レイトンス、錆、ゴミ、汚れ、油分等を除去して下さい。
- 2.主剤、硬化剤の定められた配合比(2:1)で計量し、均一になるまで十分に混合攪拌して下さい。
- 3.可使時間内に施工部分をコテ等で仕上げてください。
- 4.施工後、樹脂が硬化するまで十分に養生して下さい。

用 途

- ◆コンクリート構造物の欠落部、鉄筋露出部、ジャンカ等欠損部の補修。
- ◆建築物の配管貫通部等の埋め直し。
- ◆鋼板接着工法用のシーラ材。

性 状

項 目	主 剤	硬 化 剤	試 験 方 法
主 成 分	エポキシ樹脂	ポリアミドアミン	-
外 観	白色パテ状	暗灰色パテ状	-
配 合 比	主剤:硬化剤=100:50(重量比)		-
比 重	1.6(硬化物)		JIS K 7112
可 使 時 間	60分(20°C、1kg)		温度上昇法
指 触 硬 化	4時間(20°C、500μ)		RC式乾燥時間測定

物 性

項 目	強 さ	試 験 方 法
圧 縮 強 さ	61.7 MPa	JIS K 7208
曲 げ 強 さ	35.3 MPa	JIS K 7203
引 張 強 さ	22.5 MPa	JIS K 7113
引張剪断接着強さ	21.1 MPa	JIS K 6850
シャルピー衝撃値	2.0 kJ/m ²	JIS K 7111
硬 度	85 HDD	JIS K 7215

ご使用上の注意

- ※エポキシ樹脂は一度に多量を混合いたしますと発熱が著しくなり、可使時間が短くなりますので作業性に応じて適量を使用してください。
- ※溶剤は施工器具等の洗浄以外には使用しないで下さい。
- ※樹脂を使用するときには、火気、換気等に十分に気をつけてください。
- ※直接皮膚に触れないようにして下さい。もし直接皮膚に触れたときには、直ちに石鹼等によりよく洗い落して下さい。
- ※目に入った場合は流水でよく洗い、速やかに医師の診断を受けるようにして下さい。
- ※ご使用にあたっては、安全データシート(SDS)をお読みください。

日米レジン株式会社

本社・工場	〒596-0013 大阪府岸和田市臨海町15番地	TEL(072)438-0321	名古屋営業所	〒485-0012 愛知県小牧市小牧原新田1371	TEL(0568)76-5678
関東営業課	〒261-0002 千葉県千葉市美浜区新港32-27	TEL(043)216-3541	大阪営業課	〒596-0013 大阪府岸和田市臨海町15番地	TEL(072)423-8363
東京事務所	〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-12-9	TEL(03)6280-4210	中国営業所	〒710-0023 岡山県倉敷市帯高角3-3	TEL(086)428-6720
札幌営業所	〒063-0836 札幌市西区琴寒16条13丁目5-1	TEL(011)665-1666	福岡営業所	〒815-0031 福岡県福岡市南区清水1丁目16-8	TEL(092)551-6871
仙台営業所	〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東3丁目4-8	TEL(022)287-1577	鹿児島営業所	〒890-0073 鹿児島県鹿児島市宇宿2丁目1-8	TEL(099)206-9161